

# 令和8年度サッカー部の指導方針等について

令和8年4月30日

## 1 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像  
「文武両道」を方針とする本校において、高い目的意識と自ら実践する強い行動力をもって目標に達成すべく日々努力を重ねる。
- (2) 競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標  
高体連主催のインターハイ、選手権、新人戦において都大会出場を目指して日々の練習に取り組む。
- (3) 地域貢献等の特色ある目標  
地域交流を積極的に図るため、年間1回、地域清掃活動を実施する。

## 2 指導方針

- (1) 部活動の質と量の工夫  
練習は、原則週に2～3日間とし、練習時間は、平日2時間を基本とし、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う。
- (2) 練習や試合等の計画  
月に2回程度、競技力を高める為の他校と練習試合を行う。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成  
挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んで進んでリーダーシップがとれ、他の生徒の模範となるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係  
チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。
- (5) 学習と部活動  
学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携をとって指導する。

## 3 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導  
科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドライン等を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止  
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 外部指導員の活用  
顧問同士での話し合いを行い、今後の外部指導員の必要性について考えていく

#### 4 主な年間計画

学 期	月	内 容
1 学期	4	生徒会部活動紹介。 インターハイ予選、ユースリーグ戦
	5	練習及び練習試合、ユースリーグ戦
	6	練習及び練習試合、ユースリーグ戦
	8	選手権予選
2 学期	9	練習及び練習試合
	10	練習及び練習試合
	11	新人戦
	12	練習及び練習試合
3 学期	1	練習及び練習試合
	2	練習及び練習試合
	3	練習及び練習試合